

さまざまな学問の発達

A 儒学 1. 朱子学…幕府が正学として保護 <例> 2. 昌平坂学問所 3. 寛政異学の禁(1790)
 4. 考証学派…客観的な原典研究 松崎^{こうどう}謙堂・安井^{まつけん}息軒ら
 5. 折衷^{せつちゆう}学派…諸説にこだわらない 片山兼山・細井^{へいしゆう}平洲・太田^{きんじゆう}錦城ら
 6. _____ **化政期**…私塾 7. _____ (豊後日田) →高野長英・大村益次郎ら

B 8. _____ 論(_____ 論)…政治学 幕藩体制の改革も主張
元禄期の儒学者にその萌芽 <例> 熊沢蕃山、荻生徂徠、太宰春台
 9. _____ (越後)…貿易振興 『10. 西域物語』(西欧を模範) 『11. 経世秘策』(開国交易) 1798
 12. _____ (丹後)**化**…重商主義政策(専売制など) 『13. 稽古談』(1813 倭約の否定)
 14. _____ (出羽)**化**…全産業の国有化 『15. 農政本論』(1829. 農村の改良) 『16. 経済要録』(1827)

C 17. _____ …日本古来の道(思想)を追求 ←古典研究(例)契沖 **元禄**
 18. _____ (京)**享保**…神官(伏見稻荷) 外来思想排斥 『創学校啓』(1728)
 弟子 19. _____ (遠江)**宝**…神官 『20. 国意考』(1765) 『21. 万葉考』 古道(古代人の生活・思想)への復帰
 弟子 22. _____ (伊勢)**宝**…松坂の医者 **国学を大成 私塾** 鈴屋^{すずのや}
 文学の本質は道徳的規範ではなく「24. もののあはれ」(ありのままの感情)
 「25. 漢心」(儒教、中国崇拜)を捨て、「26. 真心」(自然の心情)を尊ぶ
 『27. 古事記伝』(1798. 付編は『28. 直毘霊』)
 『29. 秘本玉くしげ』(政治論) 『30. 玉勝間』(随想) 『31. 玉小櫛』(源氏物語の注釈)、
 弟子 32. _____ (武蔵)…古典の収集・保存 ※7歳で失明 33. **和学講談所**創設(1793)
 『34. 群書類従』編纂…古代・中世の図書の整理・分類 正編530巻、続編1150巻
 35. _____ (出羽)**化**…排他的な復古主義・国粹主義 『古史徴』『古史伝』(1811)など
 36. _____ **神道**…古代の純粋な民族信仰の復古(→幕末の尊王攘夷思想に影響)
 他に37. 上田秋成**宝**、村田春海、加藤千蔭、38. 伴信友**化**(厳密な文献考証 随筆『比古婆衣』)

D 39. _____ 論…天皇を崇拝する思想 ←朱子学(大義名分論)・国学・水戸学
 40. _____ (越後)**宝**…神道家 京都で尊王思想を説く →追放刑(41. _____ 事件) [1759]
 42. _____ (甲斐)**宝**…兵学家 江戸で幕政批判→死罪 (43. _____ 事件) [1767] 『44. 柳子新論』
 45. 高山彦九郎(上野)…勤皇家 諸国を遊説 1793自殺 ……※無関係の竹内も八丈島流罪に
 46. 蒲生君平(下野)…天皇陵墓調査『山陵志』(1801) ……※林子平と合わせて「寛政の三奇人」と呼ばれる
 47. 頼山陽(広島→京都)**化**…詩人・史家 『48. 日本外史』22巻(1827)を著作→尊攘派に影響

☆49. 水戸学…『50. 大日本史』編纂を通じて 幕末の尊王攘夷思想へ
 <例> 51. 藤田^{とうた}幽谷**化**→子52. _____ (1855. 安政大地震で死亡)、弟子53. 会沢^{やすし}安(正志斎)
 『大日本史』編纂に参加 …… 徳川^{とくがわ}斉昭が重用 …… 『54. 新論』18251

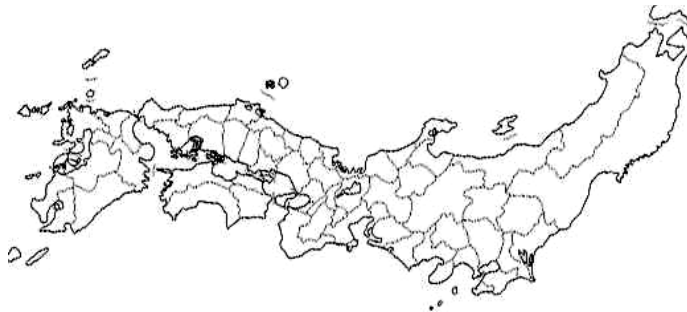
E 55 _____ (56石門心学) …正直・儉約など生活倫理を平易に説く
57 _____ (京都：農民出身) が1730頃(享保) に創始 『58都鄙問答』 1739
 →弟子59手島堵庵(京都)宝暦・天明 『男子女子前訓』 →弟子60中沢道二(関東へ)

F その他…さまざまな階層・地域から

61 _____ (八戸)宝…医者 『62統道真伝』 『63自然真嘗道』 1753 →大部分は出版されず
 身分制の否定(男女も平等)→”64万人直耕の自然世”を理想
 65三浦梅園(豊後)宝…医者・哲学 宇宙の全事物を説明 『玄語』 『贅語』 1774
 66 _____ (大坂)宝…町人・懐徳堂出身 儒教・仏教・神道を批判 『67 _____』 1744
 68 _____ (大坂)…町人・懐徳堂出身 69無神論(無鬼論) 『70 _____』 1820
 71菅江真澄(三河)化…東北各地を遍歴(1783-1829) 農村生活の記録 『菅江真澄遊覧記』
 72鈴木牧之(越後)化…商人出身 『73 _____』 (雪の観察記録と雪国の生活 1837)
 74大蔵永常(豊後)化… 『75農具便利論』 (1822) 『76広益国産考』 (1859)
 77 _____ (相模)化…農政家→関東各地で農村復興 (78報徳仕法) 勤労・儉約の強調
 79大原幽学(尾張)化…尾張藩士 下総国長部村に土着 農村改革 土地の共有化 幕府から嫌疑→1858自殺

教育の普及 ※私塾も多数

80 _____ (手習所) …18世紀以後増加 全国各地に 実用教育(読み・書き・そろばん)
 僧侶・神職・医師・町人らが教師 教科書は『81庭訓往来』など
 82藩校(藩学)…藩士の教育施設 18世紀以降急増(主に朱子学)
 <例>83 _____ 館(秋田/佐竹)、84 _____ 館(米沢/上杉)、85 _____ 館(熊本/細川)、86日新館(会津)
 87弘道館(水戸)、88養賢堂(仙台/伊達)、89明倫館(萩/毛利)、90修猷館(福岡/黒田)、91造士館(鹿児島)
 ※92花鳥教場(岡山/池田)は池田光政に仕えた熊沢蕃山の私塾とする説が有力
 93郷学(郷校) …庶民教育の施設
 <例>94閑谷学校(岡山 1668)、95含翠堂(摂津平野 1717)
 96 _____ (大坂 1724)…大坂町人の出資 儒学など →中井竹山・富永仲基・山片蟠桃ら



図表207ページを見て
 上記の藩学・郷学の位置
 を記入せよ。

【正誤問題に挑戦】 <センター1995追試験より>

- X. 海保青陵は、『農具便利論』を著して農民に増産に励むことを勧めた。
- Y. 山片蟠桃は、『稽古談』で、利殖の道が商人の道であるとした。

さまざまな学問の発達

A 儒学 1.朱子学…幕府が正学として保護 <例>2.昌平坂学問所 3.寛政異学の禁(1790)
4.考证学派…客観的な原典研究 松崎謙堂・安井息軒ら
5.折衷学派…諸説にこだわらない 片山兼山・細井平洲・太田錦城ら
6.広瀬淡窓 化政期…私塾 7.咸宜園 (豊後日田) →高野長英・大村益次郎ら

B 8.経世論(経世済民論)…政治学 幕藩体制の改革も主張
元禄期の儒学者にその萌芽 <例> 熊沢蕃山、荻生徂徠、太宰春台
9.本多利明 (越後)…貿易振興 『10.西域物語』(西欧を模範) 『11.経世秘策』(開国交易) 1798
12.海保青陵 (丹後) 化…重商主義政策(専売制など) 『13.稽古談』(1813 倭約の否定)
14.佐藤信淵 (出羽) 化…全産業の国有化 『15.農政本論』(1829.農村の改良) 『16.経済要録』(1827)

C 17.国学 …日本古来の道(思想)を追求 ←古典研究(例)契沖 元禄
18.荷田春満 (京)享保…神官(伏見稻荷) 外来思想排斥 『創学校啓』(1728)
弟子 19.賀茂真淵 (遠江)宝…神官 『20.国意考』(1765) 『21.万葉考』 古道(古代人の生活・思想)への復帰
弟子 22.本居宣長 (伊勢)宝…松坂の医者 国学を大成 私塾 鈴屋
文学の本質は道徳的規範ではなく「24.もののあはれ」(ありのまの感情)
「25.漢心」(儒教、中国崇拜)を捨て、「26.真心」(自然の心情)を尊ぶ
『27.古事記伝』(1798.付編は『28.直毘霊』)
『29.秘本玉くしげ』(政治論) 『30.玉勝間』(随想) 『31.玉小櫛』(源氏物語の注釈)、
弟子 32.埴保己一 (武蔵)…古典の収集・保存 ※7歳で失明 33.和学講談所創設(1793)
『34.群書類従』 編纂…古代・中世の図書の整理・分類 正編530巻、続編1150巻
35.平田篤胤 (出羽)化…排他的な復古主義・国粹主義 『古史徴』 『古史伝』(1811)など
36.復古神道…古代の純粋な民族信仰の復古(→幕末の尊王攘夷思想に影響)
他に37.上田秋成宝、村田春海、加藤千蔭、38.伴信友化(厳密な文献考証 随筆『比古婆衣』)

D 39.尊王論 論…天皇を崇拝する思想 ←朱子学(大義名分論)・国学・水戸学
40.竹内式部 (越後)宝…神道家 京都で尊王思想を説く →追放刑(41.宝暦事件) [1759]
42.山県大弼 (甲斐)宝…兵学家 江戸で幕政批判→死罪 (43.明和事件) [1767] 『44.柳子新論』
45.高山彦九郎 (上野)…勤皇家 諸国を遊説 1793自殺 ……※無関係の竹内も八丈島流罪に
46.蒲生君平(下野)…天皇陵墓調査『山陵志』(1801) ……※林子平と合わせて「寛政の三奇人」と呼ばれる
47.頼山陽(広島→京都)化…詩人・史家 『48.日本外史』22巻(1827)を著作→尊攘派に影響
☆49.水戸学…『50.大日本史』編纂を通じて 幕末の尊王攘夷思想へ
<例>51.藤田幽谷化→子52.藤田東湖 (1855.安政大地震で死亡)、弟子53.会沢安(正志齋)
『大日本史』編纂に参加 ……徳川斉昭が重用…『54.新論』18251

E 心学 (56石門心学) …正直・儉約など生活倫理を平易に説く

57 石田梅岩 (京都：農民出身) が1730頃(享保) に創始 『都鄙問答』 1739
→弟子59 手島堵庵 (京都) 宝暦・天明 『男子女子前訓』 →弟子60 中沢道二 (関東へ)

F その他…さまざまな階層・地域から

61 安藤昌益 (八戸) 宝…医者 『統道真伝』 『自然真営道』 1753 →大部分は出版されず
身分制の否定(男女も平等)→64万人直耕の自然世を理想

65 三浦梅園 (豊後) 宝…医者・哲学 宇宙の全事物を説明 『玄語』 『贅語』 1774

66 富永仲基 (大坂) 宝…町人・懐徳堂出身 儒教・仏教・神道を批判 『出定後語』 1744

68 山片蟠桃 (大坂)…町人・懐徳堂出身 69無神論(無鬼論) 『夢の代』 1820

71 菅江真澄 (三河) 化…東北各地を遍歴(1783-1829) 農村生活の記録 『菅江真澄遊覧記』

72 鈴木牧之 (越後) 化…商人出身 『北越雪譜』 (雪の観察記録と雪国の生活 1837)

74 大蔵永常 (豊後) 化… 『75農具便利論』 (1822) 『76広益国産考』 (1859)

77 二宮尊徳 (相模) 化…農政家→関東各地で農村復興 (78報徳仕法) 勤労・儉約の強調

79 大原幽学 (尾張) 化…尾張藩士 下総国長部村に土着 農村改革 土地の共有化 幕府から嫌疑→1858自殺

教育の普及 ※私塾も多数

80 寺子屋 (手習所) …18世紀以後増加 全国各地に 実用教育(読み・書き・そろばん)
僧侶・神職・医師・町人らが教師 教科書は『81庭訓往来』など

82 藩校(藩学) …藩士の教育施設 18世紀以降急増 (主に朱子学)

〈例〉83明德館 (秋田/佐竹)、84興讓館 (米沢/上杉)、85時習館 (熊本/細川)、86日新館 (会津)
87弘道館 (水戸)、88養賢堂 (仙台/伊達)、89明倫館 (萩/毛利)、90修猷館 (福岡/黒田)、91造士館 (鹿児島)

※92花鳥教場 (岡山/池田) は池田光政に仕えた熊沢蕃山の私塾とする説が有力

93 郷学(郷校) …庶民教育の施設

〈例〉94閑谷学校 (岡山 1668)、95含翠堂 (摂津平野 1717)

96懐徳堂 (大坂 1724) …大坂町人の出資 儒学など →中井竹山・富永仲基・山片蟠桃ら



図表207ページを見て
上記の藩学・郷学の位置
を記入せよ。

【正誤問題に挑戦】〈センター1995追試験より〉

X. 海保青陵は、『農具便利論』を著して農民に増産に励むことを勧めた。

Y. 山片蟠桃は、『稽古談』で、利殖の道が商人の道であるとした。